

企画委員会 令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画

令和2年度活動報告

令和2年度は年初来感染拡大を続ける新型コロナウイルスに世界中が蹂躪され、日本国内においても医療分野を除く大方の分野において経済活動の自粛という経験したことの無い異常事態に陥りました。

令和3年になって、4月辺りからやっと高齢者のワクチンの接種が始まりましたが、現在の自粛生活から解放されるにはまだまだ相当の時間を要するものと思われます。当然のことながら、関東江津会の東京における諸活動もリモートによる決算報告をした以外すべて停止となりましたので、企画委員会から報告することは all nothing、何もございません。

東京都をはじめとして首都圏で暮らしている関東江津会の会員の方々は、それぞれ自己防衛をしながらお過ごしのことと思いますが、お互いさま元気な姿で再会することができますように皆々さまのご健勝をお祈り申し上げます。

令和3年度活動計画 (議案 4)

新型コロナウイルスの感染拡大が収束する目途が立っていない現時点においては、企画の立案はしばらく見合わせておきたいと思っておりますし、また今後の展望として様々なことが懸念され、主に次の点について考えていく必要があると思っております。

- ① 総会をはじめとして会員相互の親睦を主旨とする会合を、従来通り飲食を伴うスタイルで実施可能であるか？
- ② 従来通り飲食を伴う会合を実施するとした場合、マスク会合のスタイルは避けることが出来ないと思っておりますが、これまでのように参加者が集まる見通しが立つのか？
- ③ 密空間における大型の会合を一切やめて、別の形で会員相互の親睦を図るという会の主旨を実現していく方法があるか？
- ④ 江津市から上京して参加する人達の意見はどうか？

コロナ後の世間の生活様式は根本的に相当変わってくることが予測されますので、江津会においても次世代の人達の新しい智恵を取り入れて運営していくことが急務と思われれます。

以上